けんちく

購読料は組合費に含めて毎月徴収

東京土建一般労働組合
西南合同支部
渋谷区幡ケ谷2-18-6
渋　谷　6304－2315
世田谷　3413－3020
目　黒　3719－2741
発行者　伊藤　勝伸
定　価　１部　30円

映画「女性の休日」上映

11月１日（日）
①13時10分～　②16時10分～
目黒区民センターホール
チケット999円支部負担

西部ブロック対抗
ソフトボール大会４位


澤口貴嗣分会長タイムリーヒット

9月27日（日）中野区哲学堂公園グラウンドB面で西部ブロックソフトボール大会が行われました。新宿、中野、杉並、渋谷・目黒合同チームの4チームに分かれてトーナメント方式で開催。目黒支部からは選手9人、応援3人の合計12人で参加しました。

優勝は杉並、2位中野、3位新宿、残念ながら渋谷・目黒合同チームは4位の結果でした。渋谷・目黒合同チームの応援と掛け声はピカ一です。みんな無心で白球を追う姿は素敵でした。無心になってゲームをするときの幸福感は得も言われぬ思いです。

お昼はみんなで中野駅近くの居酒屋で懇親会です。チームの垣根を越えて盛り上がりました。

ソフトボール大会に参加して、とても楽しい時間を過ごすことができました。普段なかなか体を動かす機会がないので、とても良い運動になりました。みなさんと一緒に楽しく交流することができてとても良い思い出になりました。来年も是非参加して、今度は子どもたちも一緒に連れて行ってみんなで参加出来たらと思っております。またみなさんとお会い出来るのを楽しみにしています。

みどり　小林豊

西部ブロック主催のソフトボール大会に参加しました、ゆる～くやる大会だから大丈夫だと言われ、ちょっと調子に乗って参加し、わがチームには、強打者も何人か居て、点も入り個人的にはとても楽しかったのですが、他支部は、お子さんを含めた家族、青年部だろうと思われる人たちのチーム構成になっていて、目黒支部は、後継者5、高齢者5というチーム構成で、何だか申し訳なさを感じてしまいました。

他支部の様子を見て、自分たちは頑張り過ぎないで次の世代の人たちに手渡す事が出来る事の大事さと楽しさを実感し、次回もし参加出来る機会があったら、年がいもなく頑張るのではなく、若い次を担う人たちに参加してもらえる様頑張って、私達は、応援で盛り上げたいと思いました。

ピッチャー　千葉整子


お子さんと目黒桜の活動報告する篠木さん

萩の会活動者会議
子ども甲状腺がんの原告支援を

9月12日（土）本町社教で活動者会議を開催し、47人が参加、秋の大運動成功へ奮起しました。

311子ども甲状腺がんサポーターの小林正二さんを招き原告の声をききました。

感想から

▼福島県の子どもたちに甲状腺がんが多いことは「知っている」というくらいだった。同世代の子を持つ親としてもこれからでも現状をよく知り、勉強し、勇気を出して声を出している若者の思いをほかへ伝えなければと思いました。

▼福島の原発事故で甲状腺がんを患う、そんな現実がちかくで起きている。子が成長してもずっとそれは消えない痛みとして残っていた。これが現実のこと、私たちも動き出さないとならないことだと感じました。何もしないはあり得ない。

▼戦争と自然災害が本当に怖いと感じます。戦争にはとにかく反対して、自然災害には予測と事前準備、遭遇したら落ち着いて行動したい。

▼原発が子どもに害を及ぼしたことに大きな不安を感じます。この子たちが一生を病気と向き合うことが気の毒に思えてなりません。

学習を運動に活かし脱原発をすすめるためにも秋の目標30人をやりきります。

秋の仲間増やし月間
月間達成が間近かに


柿の木八雲は豪華焼き肉ランチ

10月4日、柿の木八雲は10人が参加し日曜行動で6人を拡大し、秋の目標を1番に達成しました。北部さくらは8人が行動、学芸大は3人、原洗碑は11人が参加し、それぞれ成果や有力対象者が出てきて、後半に向けて盛り上がりが作れました。

月向分会は、バスレクで甲州へ、20人が参加しマスカットやワインを満喫しました。北部さくら、みどりも達成し、そのほかの分会でも秋の仲間増やし月間達成が見えてきました。10月29日の打ち上げには全分会が達成し、新しい仲間を呼び込み、大運動の成果を確認できるよう最後の奮闘をお願いします。

組織部長　笠松浩之

目黒区技能功労者表彰式
小見徳治さん
大工歴74年!!


表彰受ける小見さん（右）

10月7日向原分会の小見徳治さんが目黒区技能功労を授与されました。大工歴74年の小見さんに青木区長も驚いて「元気の秘訣は何ですか」と聞くと小見さんは、「真面目に働くことです」と答えました。おめでとうございます。

バザー品物募集



萩の会SDGsバザーとクリスマスミニツリーつくり
11月28日（土）
①11時～
②13時30分～
各5組募集
参加費1000円
バザーの売り上げは地域の子ども食堂「すずめ食堂」に贈ります
品物の提供をお願いします

雑記帳

10月8日星稜会館で核兵器禁止条約批准を求める署名14万筆の合同提出式があり累計は、382万715筆に。ノーベル平和賞を一昨年受賞した被団協の田中熙巳さんが政府に11月の核兵器禁止条約第1回再検討会議への出席と批准を求めました。▼9日今年の平和賞はナビ・ピレイさんに。平和と国際法の推進に努め、人権保障に大きく貢献した。ロシアのプーチン大統領がICC赤根智子所長の身柄引き渡しを求め、オランダをはじめ欧州諸国が反対している状況で法の支配を守るという強いメッセージです。▼ナビさんはアパルトヘイト下の南アフリカで人権派弁護士としてネルソン・マンデラさんの弁護や非白人女性として初の判事を務め、ICC判事、国連人権高等弁務官などを歴任。受賞後、ICCを訪れ、赤根さんや職員を激励された尊敬できる女性。▼世界中に平和と繁栄をもたらせるのはドナルドだけ、とか私の大事なヤナちゃん（篠前農水相）発言はさておき、せめて初の女性首相が核兵器禁止条約批准とICCに手を出すなと言ってほしい。（y）

「さようなら原発」全国集会

雨の中、デモ行進



ワタシのミライ　川崎彩子さん

9月23日、雨の代々木公園で開かれた「さようなら原発」集会に4000人、支部10人が参加しました。「ワタシのミライ」からは、深刻化する気候危機に対し、原発ではなく再生可能エネルギーへの転換を進め、誰もが安心して暮らせる未来をつくろうと訴えがありました。集会後は雨の中、デモ行進を行い通行人に「原発に頼らない社会を次の世代へ」とアピールした。原発や気候危機は暮らしに直結する問題であり、一人ひとりが声をあげ続けることの大切さを改めて感じました。

書記局　奥山明

原発の危険意識は まだまだ低い国民

9月27日、亀有地区センターでお笑い芸人のおしどりマコケンによる原発取材の経緯や危険性についての講演に全体150人、支部から4人が参加しました。

ドイツに取材に行った際の話。ドイツも、CRP（国際放射線防護委員会）の勧告を元に国内法を作ってるんだけど、日本より厳しい。同じ勧告なのになぜか。ドイツ放射線防護庁では、「それは、市民の監視が厳しいから」と言われたそうです。「社会は、政治家や研究者や権力者が作るのではありません。市民が作るんです」。また、保健物理学会の放射線防護の研究者に「民度の低い国の国民は、より被ばくします。原発事故があって、日本の対応は酷かったですね。もう少し日本は民度が高いと思ってましたけどね」と言われたそうです。



マコさん（右）の早口トークがすごい

責任を国や東電に求めると同時に我々国民の意識が原発の危険性を理解しないといけません。汚染水を薄めて海に流しているが、味噌汁を薄めて飲んでも塩分量は変わりません。まだ人類は対処できる状態になく、課題が山積みであることが計り知れます。

書記次長　山本雅人

軍事費（防衛費）の行く末



無人の機雷探知機の模型（やや古い）

10月8日艦艇装備研究所（防衛庁管轄）へ見学に行きました。地域平和団体の東海林さんをはじめ、全体で14人、支部から8人の参加でした。

参加者で最高齢90歳組合歴58年の大ベテランは「近くにはニグロ（本人そのまま）がいて怖かった」と当時の心境を語ってました。研究所として非常に歴史のある建物で組合員も改修に入っています。

全長247mの大水槽は1944年に空襲で屋根が吹き飛んだが、鉄骨は無事だったため当時のまま使用されていました。年々上がる軍事費の影響で研究費は増額されているものの雇用が全く追いつかないと案内をしてくれた職員は言っていました。自衛隊も入職者が減少しているとの事。国民の軍事に係る危機感がこのようなところにも影響していると実感する見学会となりました。

平和担当　山本雅人

ストレッチで元気に



椅子に座って行うストレッチを実践

9月21日の敬老の日、シニア健康教室「やさしいストレッチ」に30人が参加しました。

講師の杉山遼先生は若くいきいきとした先生で、説明もとてもわかりやすく、楽しく体を動かすことができました。

教えていただいたのは、普段何となくしている動きに、ほんの少し時間をかけて体を伸ばすこと。難しい運動ではありませんでした。その日からは椅子に座った時にも「あ、そうだ」と思い出して、体を動かすようになりました。

年齢を重ねるほど、元気に過ごすためには毎日の積み重ねが大切だと思います。頑張りすぎず、無理をせず、できることから少しずつ。

これからも楽しみながら続けて、いつまでも元気にいきいきと過ごしていきたいと思います。

月向　久保井美代子

日本母親大会

「外交で平和を」猿田佐世さん

9月12日（日）目黒支部会館にて、日本母親大会に全体で17人、萩の会10人がWEBで参加。TVでもよく見ている猿田佐世さんの〝新しい外交を切り拓く〟平和、人権、くらしが守れる社会をテーマでの講演を視聴しました。

外交と平和、人権、くらしがどうつながっているのかさっぱりわからずぼーっとしてしまいましたが、外交は力によらない平和であると言われて、どんどん引き込まれて行きました。現在アメリカは、力による平和をアピールし、軍事力で他者を黙らせて形として安定（弱肉強食）させている。日本は、安全保障を考える時中国が脅威と言っているが、世界の何処も中国を脅威とはとらえていない。日本はアメリカの同盟国というだけでトランプに対して何も言わない。日本が1番やらなければならないのは、弱肉強食のアメリカについて行くのではなく、お隣の国、中国と外交を通じて仲良くなる事ではないでしょうか?と言われた時、日本は、何のために9・3兆円もの軍事費が必要なんだろうか政治家の人達はちゃんと教えてほしい。9・3兆円あったら皆んなが豊に暮らせるのではと悲しくなりました。又、面白かったのは、中国を隣にもつ、ベトナムが竹外交で竹の根の様に全ての国と全方位外交で、4つのNO!

1．軍事同盟には参加しない!2．他の土地は絶対侵さない!3．他国の基地は置かせない!4．国際関係における武力行使、武力による威嚇はしない!を実践する事で、35年前にはGDPが、196位だったのが現在36位で、平和であったから経済が豊かになったという話は、本当に感動しました。こんなにアメリカに偏っている外交をしているのは日本のみで、そのしわ寄せが沖縄である。沖縄の事を考えて行きましょうとも話されて、私達が関わっている沖プロともリンクし沖縄で起きていることは自分たちの事であるということも再認識しました。

外交が目指すものは、戦争にならない為、社会の末端まで繋がって、幅広い重層的な制度を作ることで危機対応がものすごく良く出来るようになる。皆が平和で幸せに暮らす為の約束にしなければならないとしめられました。外交の事はまだ難しいですが他の国の人達と仲良くする為、武力によらない大切な方法なのだろうと思いました。

柿の木八雲　千葉整子

緊急教宣部おすすめ映画

ネルソンさん、あなたは人を殺しましたか?



「ネルソンさんあなたは人を殺しましたか?」を見てほしい。

鉄男の塚本信也監督でヴェネチア映画祭でも高評価なのに上映館が少なすぎる。戦争PTSDによって苦しみながら、ベトナム戦争での体験を日本各地で話したアレン・ネルソンさんの実話です。黒人で貧困家庭に育ち高卒で海兵隊に入隊、沖縄で訓練されベトナムの前線に。戦争の残虐さ、人間性をなくしていく様を描きます。「考えるな、服従、殺せ」愚かな戦争をなくすためにどうしたらいいか、見て考えて対話しましょう。感想をお寄せください。新宿3丁目キノシネマで上映中半券で1000円補助あります。

（y）

今月の映画・美術展チケット★

映画

①「映画　ひつじのショーン　かぼちゃ畑の怪物！」
　一般1300円　小人600円
②「ゴジラ－0．0」一般1200円
③「ストリートファイター／ザ・ムービー」一般1200円
④「Vシネクスト　仮面ライダーカブト20th　天を継ぐもの」　一般1500円
⑤「劇場シリーズ【第一部】メイドインアビス　目覚める神秘」　一般1300円
⑥「ダビデ王になった少年」一般1300円
⑦「ファーザーマザーシスターブラザー」一般1300円
⑧「劇場版薬屋のひとりごと亡妃の秘宝」一般1200円
⑨「風林火山」一般1300円
⑩「妖怪、化け物をひろう」一般1300円
⑪「グラッツィア大統領最後の散歩」一般1400円
⑫「あきらめません！」一般1300円
⑬「愛のハチュピン」一般1400円小人600円親子ペア1900円

※3D上映は別途料金がかかります。
※座席不要のお子様、学生やシニア割引のお取り扱いは劇場によって異なります。

美術館

①「逸翁美術館コレクション　蕪村・呉春と茶の湯の名品」一般1200円